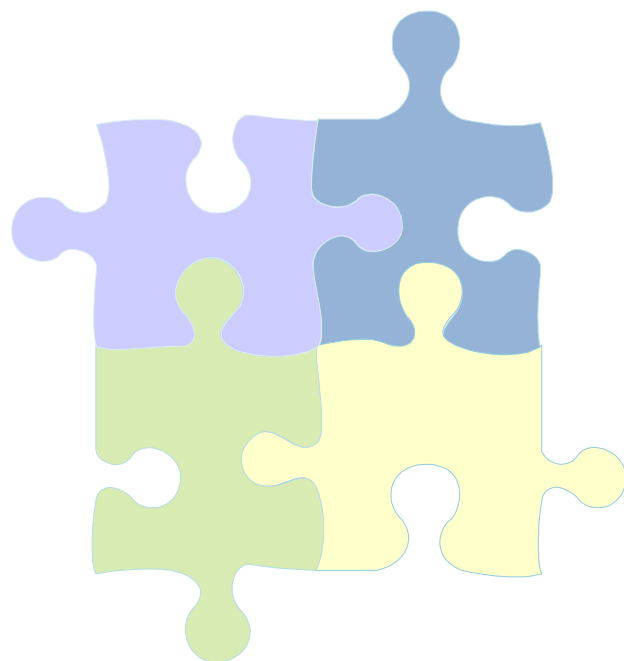


令和2年度 愛知県立大学 学術研究情報センター

長久手キャンパス図書館・守山キャンパス図書館

事業報告



令和3年6月

目次

1 .	長久手キャンパス図書館、守山キャンパス図書館について		p. 1
2 .	事業動向と課題		
1)	全般		p. 1
2)	長久手キャンパス図書館		p. 1
3)	守山キャンパス図書館		p. 4
3 .	統計(集計期間:令和2年4月1日～令和3年3月31日)		
1)	受入・蔵書統計		p. 6
2)	利用状況統計		p. 9
3)	広報活動実績		p. 14
4)	利用者教育実績		p. 15
4 .	運営体制		
1)	組織		p. 16
2)	名簿		p. 16
5 .	施設概要		
1)	施設		p. 17
2)	各スペースの概要		p. 18
6 .	沿革		p. 20
7 .	新型コロナウイルス感染症 関連の動向		p. 24

1. 長久手キャンパス図書館、守山キャンパス図書館について

本学の学術研究情報センターの施設の一つとして、本学における学習活動や教育研究を支援する目的のもと、図書・雑誌を中心とする資料を収集管理し、利用に供する重要な役割を担っている。

長久手キャンパス図書館は一般教養・専門図書を中心に約61万冊、守山キャンパス図書館は看護学を中心とする専門図書等約8万冊の蔵書を有している。

2. 事業動向と課題

1) 全般

本学における学習活動や教育研究を支援する上で、図書館は、施設の充実、資料の充実、人の充実の三つを意識した運営を行ってきた。

しかし前年度末から始まった新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、2年度はこれまで行ってきた運営を大きく見直さざるを得ない状況となった。年度当初に発令された緊急事態宣言により長久手、守山とも長期間の休館を余儀なくされ、再開後も感染防止対策を採りながら、開館時間の短縮、またサービスの一部を休止あるいは制限付きで実施せざるを得なかった。感染状況が一時的に収束そして再拡大を繰り返す中、徐々に制限を緩和していったが、現在も以前に行っていたサービスを完全に再開するまでには至っていない。

一方で電子ブックの拡充やWEB企画展示の開催、利用講座の動画作成等、来館しなくても利用できるサービスを進めた一年でもあった。従来のサービスと併せてどのように充実させていくかは今後の大きな課題といえる。

2) 長久手キャンパス図書館

(1) 受入・蔵書統計

2年度の図書と製本雑誌を合わせた受入冊数は6,664冊で前年度比で181冊増(2.8%増)、受入金額は22,825千円(千円未満切り捨て、以下同じ)で同883千円増(4.0%増)であった。

購入図書のみの受入冊数は3,758冊、受入金額は15,892千円でそれぞれ前年度比で231冊減(5.8%減)、348千円減(2.1%減)であった。購入の大きな柱である学生図書購入費と教員研究費のうち、学生図書購入費分については、受入冊数2,480冊、受入金額9,113千円で前年度より302冊減(10.9%減)、570千円減(5.9%減)であった。学生図書購入費による購入では司書職員が選書した図書のほか、学生からのリクエストで購入したものも含まれる。毎年度約2,000千円(定価ベース)規模のリクエストがあるが、2年度は新型コロナウイルス感染症の影響でリクエストの受付開始を6月から行ったこともあり、1,415千円(定価ベース)と例年の7割程にとどまった。

教員研究費分の受入冊数は1,160冊、受入金額は6,295千円で、前年度比でそれぞれ101冊増(9.5%増)、343千円増(5.8%増)と2年度は小幅ながら増加した。引き続き教員へ図書登録の協力をお願いし、蔵書の充実を図りたい。

寄贈図書(守山からの移管も含む)の受入冊数は2,438冊で、前年度比で476冊増(24.3%増)、受入金額は5,753千円で同1,301千円増(29.2%増)であった。これは退職教員の持込分をまとめて受入したことによる。

また本学後援会からは、2年度も引き続き図書館資料整備費として2,000千円(前年度と同額)の助成があり、図書556冊、視聴覚資料45点を受入した。後援会から毎年度資料整備費の助成があることは、本学図書館にとって非常に大きな支援となっている。

電子ブックはここ数年度受入していなかったが、2年度は76点、480千円分を学生図書購入費で購入した。また新たな電子ブックの閲覧サービスとしてKinoDen(紀伊國屋書店学術電子図書館)のトライアルを実施し、その後本導入を決定した。来館しなくても利用できる図書館サービスの一つとして、電子ブックの受入を今後も進めていきたい。

(2) 利用状況統計

ア. 入館者数・貸出状況

2年度の入館者数は13,792人(75人/日)で前年度の186,405人(896人/日)と比べ172,613人、率にして92.6%の大幅な減少となった。理由として新型コロナウイルス感染症拡大に伴い5月31日まで休館したことや、6月1日の再開後も感染拡大防止のため、開館時間の短縮や人数・サービスの制限を行なったこと。また授業がオンライン中心となり、学生の来校の機会が少なかったことが挙げられる。制限を緩和した10月30日以降は、少しずつではあるが回復基調にある。

2階パソコン室の利用人数は1,459人で前年度の40,733人から96.4%の大幅減となった。入館者数自体が激減した上、個別の要因として利用再開が10月30日と遅かったことや、席数を半分にして申込制にしたことが挙げられる。

貸出については貸出者数が7,963人で前年度の31,291人から23,328人減(74.6%減)、冊数は33,589冊で同じく前年度の77,657冊から44,068冊減(56.7%減)であった。図書館の基幹サービスである貸出については、郵送貸出や学部1～3年生の貸出期間を1か月に延ばすなど早くから対応してきたが、感染が収束しない中、入館者数と同様大幅な減少は避けられなかった。

学生の貸出状況を見ると、貸出人数が6,341人、冊数は18,450冊で、それぞれ前年度の28,854人、61,470冊と比較して22,513人減(78.0%減)、43,020冊減(70.0%減)、また学生1人あたりの年間貸出冊数は6.0冊と前年度の19.4冊から急落した。ただ後期に入り対面授業で来校の機会が増えてからは、貸出冊数は前年度の半分程度まで戻った。

教職員の貸出は貸出者数が1,506人、冊数は14,932冊で、前年度の2,014人、15,039冊と比較して508人減(25.2%減)、107冊減(0.7%減)となった。以前からの減少傾向が続いているものの、新型コロナウイルス感染症による影響は学生と比較して少なかった。

イ. 予約

2年度の予約件数(守山キャンパス図書館との相互利用含む)は5,196件で前年度(1,685件)の約3倍となった。来校の機会が少なくなった学生に対して貸出の便宜を図るため、臨時的に在架図書についても予約ができるようにしたことで大幅増となった。

ウ. OPACアクセス件数

2年度は370,217件で、前年度(1,006,966件)の約3分の1であった。なお前年度の図書館システム更新に伴い、携帯からのアクセスカウントはなくなった。

エ. グループ学習コーナー、グループ研究室

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策として、長時間滞在・集団での利用が前提のグループ学習コーナー、グループ研究室については年度を通じて利用を休止した。これらのほか、研究個室、AVコーナー、フレンズブースも利用を休止した(令和3年6月現在も休止中)。

新型コロナウイルス感染症により最も打撃を受けた図書館サービスが、こうした館内の滞在型施設の利用である。学生の利用も高かっただけに、今後の状況を見極めながら再開について慎重に検討を進めたい。

オ. 有料データベース

守山も含めた全体の検索数は184,481件、ダウンロード数は28,810件で、いずれも前年度(226,236件/50,803件)を大きく下回った。ただ、データベースの中には、学外からもアクセス可能なものや、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を受けて提供元が期間限定で同時アクセス数増や学外アクセス可能等の対応を採ったものもあり、入館者数や貸出に比べると落ち込みは押さえられた。なおデータベースによってはシステム仕様上カウントされない、またはダウンロード機能自体ないものがあるので、契約しているすべてのデータベースの利用状況を反映したものではない。

個々のデータベースでは、辞書・辞典のデータベースであるJapanKnowledge+の検索数が2.8倍の大幅増、外国語文献のデータベースのScienceDirectが検索数、ダウンロード数とも増加したが、それ以外は大きく減少した。

カ. 機関リポジトリ

本学リポジトリのコンテンツ登録件数(全学)は、令和3年3月末現在で3,425件となった。内訳は紀要論文2,198件、博士論文32件、卒業論文・修士論文の要旨475件、その他720件である。令和2年度は新たに310件の登録を行なった。

利用状況は、本文閲覧(ダウンロード)件数が357,185件で、前年度の560,818件から約20万件減少したが、アクセス件数は1,259,160件で前年度の1,066,194件から約20万件増加した。

キ. 図書館相互協力(ILL : Inter Library Loan)

2年度は相互貸借が558件(借受334件、貸出224件)、文献複写が1,273件(依頼961件、受付312件)で、いずれもほぼ前年度並みであった。前期(4～9月)は前年度を下回るペースが続いていたが、後期(10月～3月)に入ってから徐々に持ち直した。特に教職員の借受、複写依頼が例年に比べ多かった。

(3) 広報活動実績

ア. オープンキャンパス

2年度のオープンキャンパスは、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から全面WEB開催となった。例年は図書館も来場者を迎え、館内見学のほか独自企画としての図書館ツアーを実施していたが、WEB開催となった今回は図書館独自の企画等は行わなかった。

イ. 展示・講演会等

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、新入生向け企画展示や貴重書展等、例年図書館単独で企画していた展示は開催を見送ったが、9月24日より開始した「アカデミック・スキル」を皮切りに、WEB形式での企画展示を4回開催し、関連資料を紹介した。

WEB形式の展示は図書館に来館しなくても見ることができるが、従来型の現物を見せる形式も直接資料に触れられる利点がある。両者のメリットを活かしながら今後の企画展示につなげていきたい。

(4) 利用者教育実績

図書館オリエンテーション及び情報探索講座(初級・上級)は、新型コロナウイルス感染症による学生の来校の制限等の事情により対面形式での実施を前期・後期とも見送った。代替策として、職員が分担して各講座のテキストや動画を作成、公開し、学生や教員の自主学習や遠隔授業に対応することにした。作成したテキストや動画については新年度以降適宜更新していくとともに、学生や教員への周知を進め、利用促進を図りたい。

(5) その他

ア. 学生ボランティア活動

ここ数年度は約20名ほどの学生が参加し、展示や所蔵資料の紹介、図書交流会等の様々な活動を行ってきたが、2年度は活動を全て休止した。活動の再開については、新型コロナウイルス感染症の状況を注視しつつ慎重に検討したい。

イ. 五大学共同図書環

「五大学共同図書環」は、本学のほか、愛知県立芸術大学、愛知淑徳大学、名古屋外国語大学、名古屋学芸大学の5大学図書館の連携活動である。2年度は愛知県立芸術大学が当番校であった。

令和3年3月に五大学共同図書環会議が開催され、新型コロナウイルス感染症への対応について報告を行なった。

ウ. 学習環境の整備

コロナの感染拡大防止対策の参考として、8月と9月に館内(1階、2階)の換気実験調査を行なった。また10月末のパソコン室の利用再開に際しては、室内に小型のサーキュレータを3台設置し、換気の強化に努めた。今後もサービスの完全再開に向けて十分な対策を採っていききたい。

3) 守山キャンパス図書館

(1) 受入・蔵書統計

資料費総額11,333千円は、元年度より約100万円増加した。うち図書購入費は4,109千円で、元年度の3,882千円と比べて増加した。雑誌購入費は3,585千円で、元年度より260千円ほど減額であった。

図書の購入冊数は867冊で、元年度の1,002冊から減少した。これは、外部アクセスに対応した電子ブックの購入経費を捻出したためである。一方、購入図書の平均単価は3,688円で、元年度の3,436円と比べて252円ほど単価が上がった。

電子ブックを平成28年度から受入れており、2年度は26点を購入した。元年度の図書(製本雑誌を含む。)は993冊を受入れているが、書架の狭隘化の解消のため1,245冊の除却を行っており、蔵書冊数は81,109冊となった。

(2) 利用状況統計

ア. 入館者数・貸出統計

入館者数について、2年度は5,105人(26.2人/日)で、元年度25,115人(102.9人/日)から約5分の1へと減少した。この要因として、第一には、2年4月11日から5月31日までの間に完全閉館したことが挙げられる。第二には、8月及び3年1月に発令された緊急事態宣言を受け、守山キャンパスが遠隔で講義を行ったことが大きく影響をしている。

貸出人数と冊数について、2年度は2,307人と5,853冊に対し、元年度は4,395人と10,431冊であり、人数・冊数ともに約2分の1にと減少した。学生一人あたりの年間貸出冊数は13.5冊で、元年度の18.5冊を大きく下回った。

イ. 図書館相互協力

他館への文献複写依頼件数は、2年度は849件で、元年度の646件から203件増加した。これは、教員からの申込みが307件から564件へと大幅に増加したことが、大きな要因となっている。

他館からの文献複写受付件数は、2年度は441件で、元年度の463件から約5%ほど減少した。

ウ. 有料データベース

医中誌Webの検索回数は、2年度は31,622件で、元年度の35,071件から約10%減少した。

メディカルオンラインのダウンロード数は、2年度は16,546件で、元年度の13,871件から20%増加した。医中誌Webは医療系で広く使われるデータベースだが、基本的に索引誌である。そのリンク先の全文提供先の一つがメディカルオンラインである。医療に特化した日本語のデータベースであることと、医中誌Webへのリンクとメディカルオンライン自体への収録文献数が増加していることで、特にメディカルオンラインの利用が多くなっている。

医中誌Web、メディカルオンラインについては、2年8月以降に、外部からのアクセスを可能としたので、それ以後は、両データベース共に利用が伸びている。

一方、英文全文データベースであるCINAHL Plus with Full textは、2年度の検索回数3,382件で、元年度の11,425件と比べて、検索回数が大幅に減少した。また、ScienceDirect Nursing and Health Professions は、2年度の検索回数は3,609回で、元年度の4,037回と比べて約10%減少した。

(3)利用者教育実績

ア. ガイダンス

入学式後の各種ガイダンスの日に、在校生、大学院生、新入生を対象に図書館の利用方法を案内した。

各種データベースの使い方について、講習するクイックガイダンス(所要時間30分程度)については、対面での開催ができなかったため、ホームページに講義内容を上げて、利用案内をした。

後期に開催された認定看護師教育課程受講生(がん性疼痛看護)を対象に、ガイダンスを10月に実施した。

イ. 講習会・講義

学部の3年生を対象にした「文献検索講義及び実習」は、卒業研究を直前に控えた3月に、「看護研究方法論」の連続講座の1科目として講義を行った。これについては、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため講師2名にて延べ4回に分けて実施をした。

後期に開催された認定看護師教育課程受講生(がん性疼痛看護)を対象に、講義「文献検索講義及び実習」(時間:90分×2)を10月に実施した。

(4)その他

ア. 学習環境の整備

2年度は、館内の換気実験調査を行った上で、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策の対応を3件行った。(1)5月、館内全てのサッシ窓に網戸の取付け工事を行った。(2)12月、4人掛け閲覧机全てに、木製衝立を設置した。(3)12月、高性能サーキュレータを設置した。感染拡大が収束の見通しが無い中、今後のウィズコロナ社会において、これらの対応が活かせるものとなっている。

3. 統計

1) 令和2年度 受入・蔵書統計

(1) 受入資料点数 (長久手)

受入区分		和書		洋書		合計	
		点数	金額	点数	金額	点数	金額
図書	購入	3,385	12,691,592	373	3,200,955	3,758	15,892,547
	寄贈	2,247	5,205,857	191	548,029	2,438	5,753,886
	その他(※1)	2	2	0	0	2	2
	小計	5,634	17,897,451	564	3,748,984	6,198	21,646,435
製本雑誌		325	804,870	141	373,890	466	1,178,760
視聴覚資料	購入	48	1,078,220	8	260,100	56	1,338,320
	寄贈	63	583,908	5	17,292	68	601,200
	その他(※1)	1	1	0	0	1	1
	小計	112	1,662,129	13	277,392	125	1,939,521
電子ブック	購入	51	404,604	25	76,230	76	480,834
	寄贈	0	0	0	0	0	0
	小計	51	404,604	25	76,230	76	480,834

(※1)学内刊行物など
(守山)

受入区分		和書		洋書		合計	
		点数	金額	点数	金額	点数	金額
図書	購入	866	3,174,977	1	22,119	867	3,197,096
	寄贈	42	112,260	0	0	42	112,260
	その他(※2)	0	0	0	0	0	0
	編入(※3)	8	59,671	1	19,780	9	79,451
	小計	916	3,346,908	2	41,899	918	3,388,807
製本雑誌		64	154,880	11	26,620	75	181,500
視聴覚資料	購入					6	173,016
	寄贈					1	1,890
	編入(※3)					12	493,290
	小計					19	668,196
電子ブック	購入	26	826,188	0	0	26	826,188
	寄贈	0	0	0	0	0	0
	編入(※3)	0	0	0	0	0	0
	小計	26	826,188	0	0	26	826,188

(※2)その他は、看護実践センター費など (※3)編入は、図書館保管となった研究費図書・視聴覚資料

(2) 受入資料の分類別整理冊数 (長久手)

	図書			雑誌(※4)			計			比率
	和書	洋書	小計	和書	洋書	小計	和書	洋書	小計	
0 総記	574	9	583	33	28	61	607	37	644	9.7%
1 哲学	316	21	337	16	15	31	332	36	368	5.5%
2 歴史	832	91	923	21	24	45	853	115	968	14.5%
3 社会科学	1,631	197	1,828	135	47	182	1,766	244	2,010	30.2%
4 自然科学	461	5	466	17	1	18	478	6	484	7.3%
5 工学	196	6	202	14	0	14	210	6	216	3.2%
6 産業	125	5	130	1	0	1	126	5	131	2.0%
7 芸術	233	35	268	23	2	25	256	37	293	4.4%
8 語学	295	87	382	20	12	32	315	99	414	6.2%
9 文学	959	108	1,067	46	12	58	1,005	120	1,125	16.9%
未整理図書	11	0	11	0	0	0	11	0	11	0.2%
計	5,633	564	6,197	326	141	467	5,959	705	6,664	100.0%

(※4)製本雑誌および図書として受け入れ雑誌として整理したもの

(守山)

	和書		洋書		合計
	和書	洋書	和書	洋書	
基礎科目 (一般教養)	0 総記	2	0	0	2
	1 哲学	10	0	0	10
	2 歴史	0	0	0	0
	3 社会科学	35	0	0	35
	4 自然科学	19	0	0	19
	5 工学	2	0	0	2
	6 産業	0	0	0	0
	7 芸術	0	0	0	0
	8 語学	0	0	0	0
	9 文学	6	0	0	6
専門基礎科目	49 医学	585	0	0	585
専門科目	N 看護学	257	2	0	259
需用費図書(※5)		0	0	0	0
未整理図書		0	0	0	0
合計	916	2	0	0	918

(3) 受入雑誌種数(長久手)

	和雑誌	洋雑誌	合計
購入	274	78	352
寄贈	1,193	28	1,221
その他	19	0	19
合計	1,486	106	1,592

(守山)

	和雑誌	洋雑誌	合計
購入	69	11	80
寄贈	92	1	93
その他	0	0	0
合計	161	12	173

(※5)消耗品の研究費図書で図書館保管となったもの

(3) 資料形態別受入点数

図書(長久手)

		冊数	金額(円)
購入	学生図書購入費	2,480	9,113,088
	教員研究費	1,160	6,295,318
	学生経費	115	479,686
	その他(受託研究費等)	3	4,455
	小計	3,758	15,892,547
移管(守山キャンパスから)		187	360,311
寄贈	科研費(直接経費)	457	457
	旧消耗品	97	97
	後援会	556	1,788,987
	その他(郵送・持込等)	1,141	3,604,034
	小計	2,251	5,393,575
製作(学内発行物)		2	2
受入計(A)		6,198	21,646,435
除却(B)		144	362,436
差引計(A-B)		6,054	21,283,999

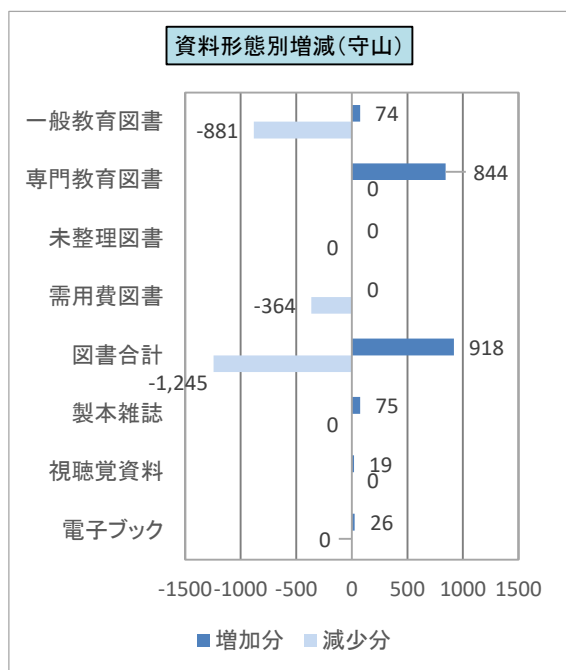
電子ブック(長久手)

		冊数	金額(円)
購入	学生図書購入費	76	480,834
	教員研究費	0	0
	小計	76	480,834

(守山)

	増加分	減少分	差引計
一般教育図書	74	-881	-807
専門教育図書	844	0	844
未整理図書	0	0	0
需用費図書	0	-364	-364
図書合計	918	-1,245	-327
製本雑誌	75	0	75
視聴覚資料	19	0	19
電子ブック	26	0	26

※ 増加分には購入の他、寄贈・管理換え・編入を含む。
減少分は除却・編出。

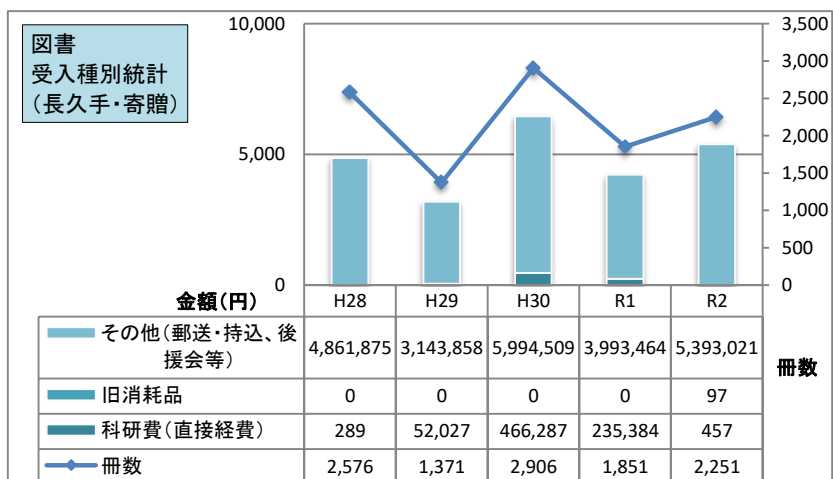
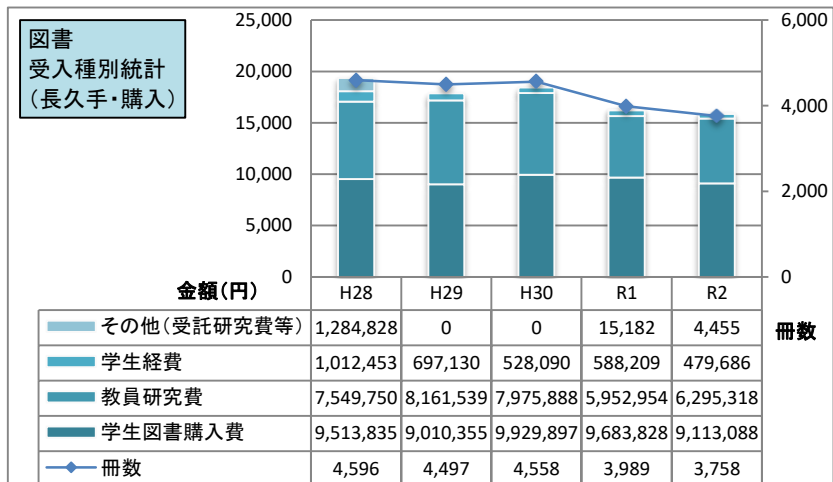


製本雑誌(長久手)

		冊数	金額(円)
製本費	学生図書購入費	101	249,975
	教員研究費	280	717,915
	学生経費等	85	210,870
	その他(受託研究費等)	0	0
	小計	466	1,178,760
移管(芸大から)		0	0
合計		466	1,178,760

視聴覚資料(長久手)

		冊数	金額(円)
購入	学生図書購入費	0	0
	教員研究費	24	741,330
	学生経費	32	596,990
	その他	0	0
	小計	56	1,338,320
寄贈	後援会	45	211,000
	その他	23	390,200
	小計	68	601,200
製作		1	1
受入計(A)		125	1,939,521
除却(B)		179	249,765
差引計(A-B)		-54	1,689,756



(5)分類別蔵書冊数(令和3年3月31日現在)

図書(長久手)

	図書			雑誌(※)			計		
	和漢書	洋書	小計	和漢書	洋書	小計	和漢書	洋書	合計
0 総 記	55,177	8,777	63,954	9,825	1,870	11,695	65,002	10,647	75,649
1 哲 学	24,819	11,492	36,311	1,035	1,150	2,185	25,854	12,642	38,496
2 歴 史	41,443	13,483	54,926	1,855	1,742	3,597	43,298	15,225	58,523
3 社会科学	101,989	29,955	131,944	10,222	4,036	14,258	112,211	33,991	146,202
4 自然科学	22,674	8,052	30,726	1,060	924	1,984	23,734	8,976	32,710
5 工 学	7,491	2,175	9,666	1,141	333	1,474	8,632	2,508	11,140
6 産 業	4,978	1,019	5,997	118	38	156	5,096	1,057	6,153
7 芸 術	19,455	5,959	25,414	1,175	370	1,545	20,630	6,329	26,959
8 語 学	25,273	38,160	63,433	1,604	1,629	3,233	26,877	39,789	66,666
9 文 学	84,843	53,772	138,615	5,083	1,771	6,854	89,926	55,543	145,469
計	388,142	172,844	560,986	33,118	13,863	46,981	421,260	186,707	607,967
教員利用中	12	20	32	—	—	—	12	20	32
整理中	1,345	173	1,518	—	—	—	1,345	173	1,518
合計	389,499	173,037	562,536	33,118	13,863	46,981	422,617	186,900	609,517
和洋の比率	69.2%	30.8%	100.0%	70.5%	29.5%	100.0%	69.3%	30.7%	100.0%
視聴覚資料									6,247
電子ブック							174	172	346

※ 製本雑誌および図書として受け入れ雑誌として整理したもの。

図書(守山)

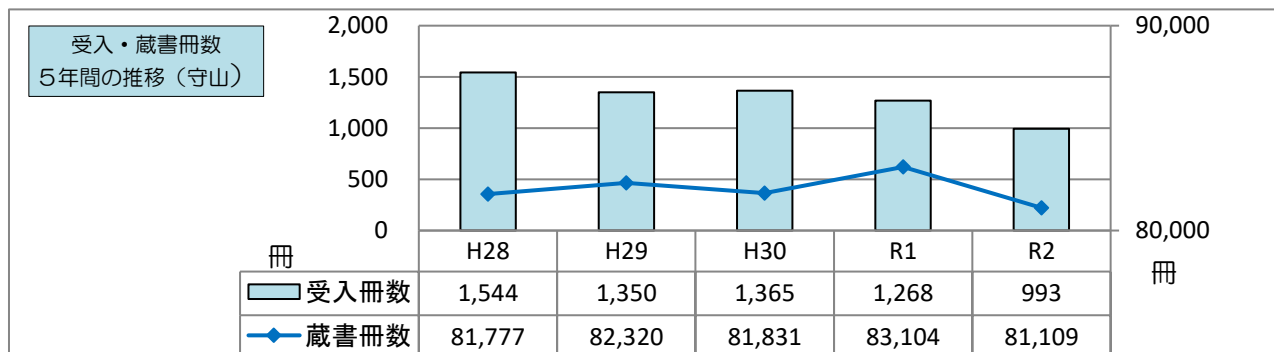
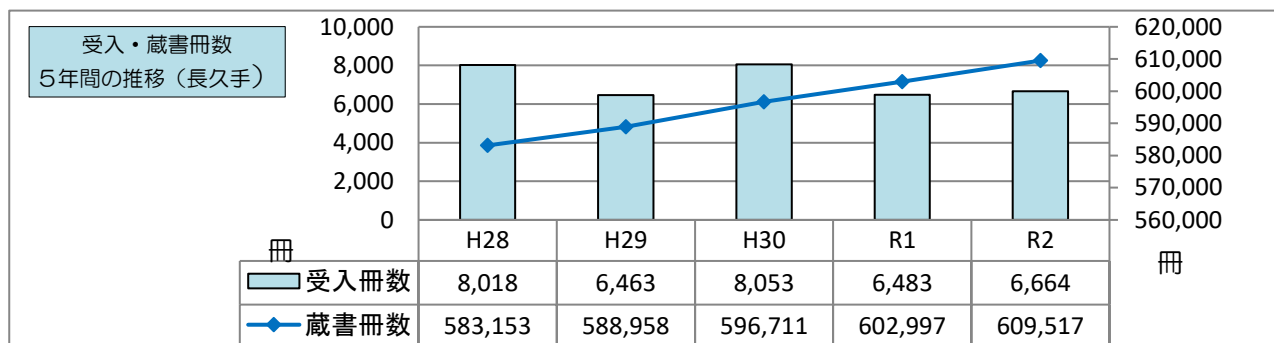
		図書	
		和書	洋書
基礎科目 (一般教養)		7,823	5,412
専門科目 49 医学・N 看護学		43,575	6,704
需用費図書		10,486	32
整理中		0	0
合計		61,884	12,148
製本雑誌			
視聴覚資料			
電子ブック		213	0

雑誌(長久手)

	和雑誌	洋雑誌	計	継続誌	非継続誌
(タイトル数)	5,615	1,485	7,100	1,592	5,508

雑誌(守山)

	和雑誌	洋雑誌	計	継続誌	非継続誌
(タイトル数)	1,054	120	1,174	152	1,022



2) 利用状況統計

(1) 開館日数・入館者数・貸出状況

(長久手)

開館日数	昼間	うち夜間
令和2年度	185	0
前年度	208	161

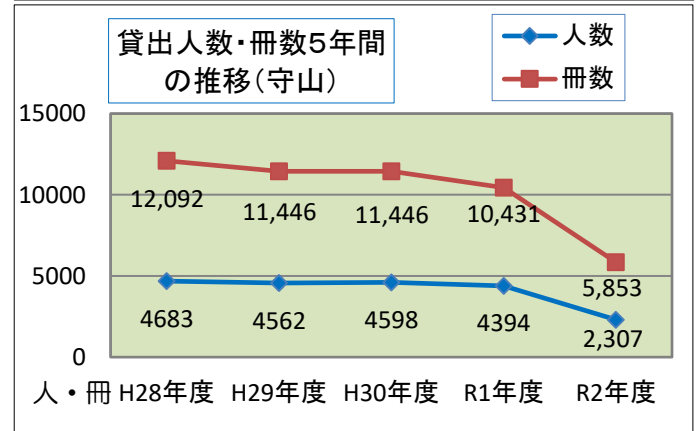
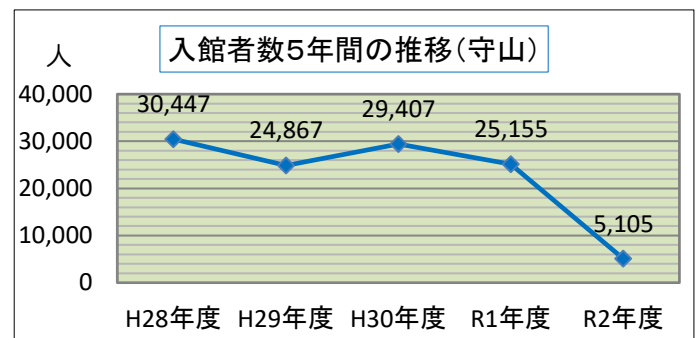
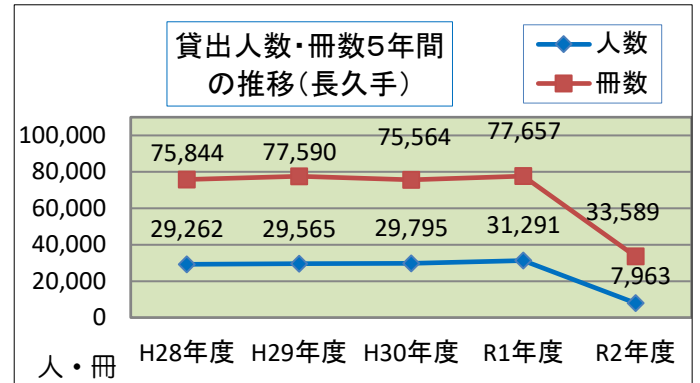
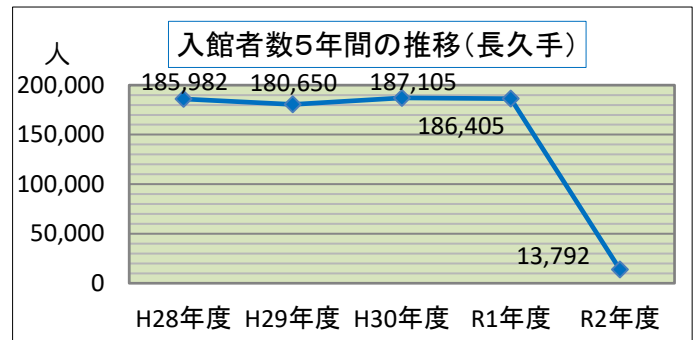
所属		入館者数	貸出人数	貸出冊数
学生	学部生	4,843	2,898	8,919
	外国語学部	3,877	1,938	5,100
	日本文化学部	1,450	630	1,759
	教育福祉学部	28	20	46
	看護学部	331	143	324
	情報科学部	10	6	19
	その他	10,539	5,635	16,167
	学部生 計	517	375	1,381
	大学院	326	262	756
	国際文化研究科	11	17	23
	人間発達学研究科	94	52	123
	看護学研究科	3	0	0
	情報科学研究科	951	706	2,283
	その他	11,490	6,341	18,450
その他	大学院生 計	2,237	1,506	14,932
	学生 計	0	0	0
	教職員	0	0	0
	卒業生・修了生	0	0	0
	県民公開	65	116	207
その他 計		65	116	207
合 計		13,792	7,963	33,589
1日平均		75	43	182
前年度合計		186,405	31,291	77,657

(守山)

開館日数	昼間	うち夜間
令和2年度	195	141
前年度	244	183

入館者数	総数	うち学外者
令和2年度	5,105	0
前年度	25,115	1,155

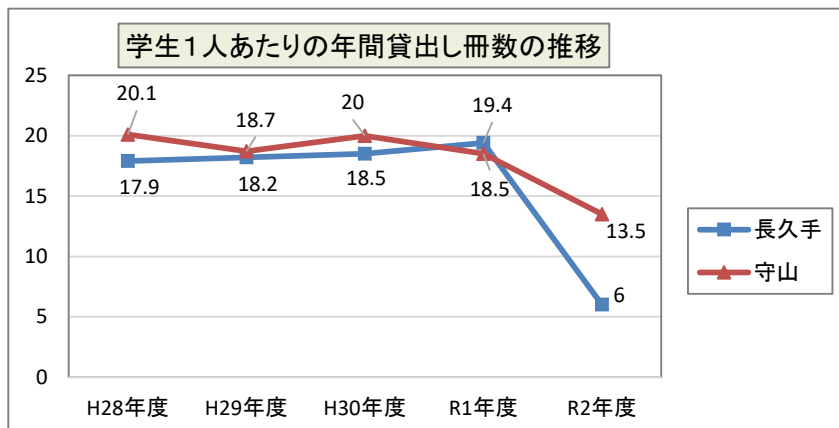
所属		貸出人数	貸出冊数
学生	学部生	1,056	2,510
	院生	450	1,281
	認定看護師受講生	214	642
	計	1,720	4,433
教職員		587	1,420
学外	卒業生	0	0
	元教員	0	0
	その他	0	0
	計	0	0
合計		2,307	5,853
一日平均		12	30
前年度合計		4,394	10,431



(2) 学生1人あたりの年間貸出冊数の推移

単位(冊)

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
長久手	17.9	18.2	18.5	19.4	6.0
守山	20.1	18.7	20.0	18.5	13.5
合計	19.0	18.5	19.3	19.0	9.8



(3) 図書予約件数

	長久手	守山	学外者	合計
令和2年度	5,196	352	0	5,548
前年度	1,685	374	2	2,061

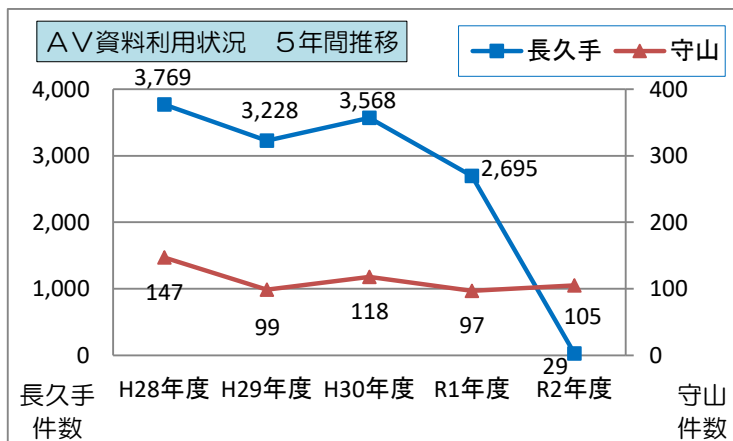
(4) 視聴覚資料利用件数

(長久手)

	AV資料	フレンズブース
令和2年度	29	0
前年度	2,695	197

(守山)

	AV資料
令和2年度	105
前年度	97



(5) OPACアクセス件数

	学内	学外	携帯OPAC	計
令和2年度	89,257	280,960		370,217
前年度	328,831	676,817	1,318	1,006,966

(6) グループ研究室等利用件数

(長久手)

	グループ研究室	研究個室
令和2年度	0	0
前年度	398	203

(守山)

	グループ研究室
令和2年度	0
前年度	352

(7) 学内文献複写枚数

	長久手 複写機	守山 複写機
令和2年度	25,728	12,800
前年度	74,170	13,510

(8)レファレンス業務件数

(長久手)

	利用者別				内容別				
	学内者		学外者	計	文献 所蔵調査	利用指導	事項調査	その他	計
	学生	教職員							
令和2年度	546	225	2	773	416	344	5	8	773
前年度	1,947	297	111	2,355	854	1,177	129	195	2,355

(守山)

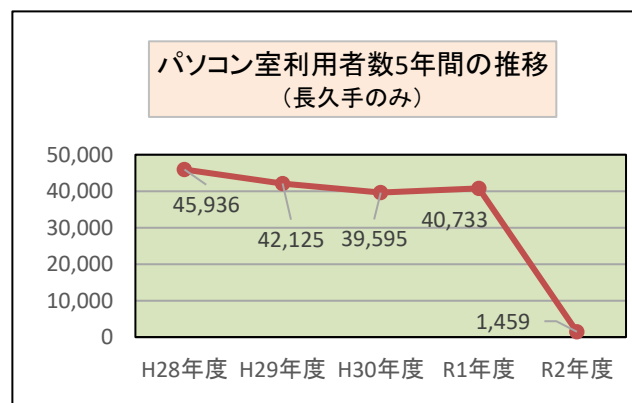
	利用者別				内容別				
	学内者		学外者	計	文献 所蔵調査	利用指導	事項調査	その他	計
	学生	教職員							
令和2年度	415	276	0	691	282	191	218		691
前年度	504	153	264	921	444	355	122		921

(9)図書館見学者等の人数

	オープンキャンパス		その他見学者	
	長久手	守山	長久手	守山
令和2年度	0	0	0	21
前年度	3,009	591	970	78

(10)パソコン室利用統計(長久手のみ)

	学生
令和2年度	1,459
前年度	40,733



(11)愛知県立大学学術リポジトリ利用状況

ア. コンテンツ登録件数

コンテンツの種類	平成25-27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	累計
紀要論文	1,581	98	120	122	134	143	2,198
博士論文	9	1	8	5	7	2	32
卒業論文・修士論文要旨	165	70	54	65	66	55	475
その他	274	59	99	92	86	110	720
合 計	2,029	228	281	284	293	310	3,425

イ. アクセス件数

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
アクセス件数	583,141	1,086,667	885,245	1,066,194	1,259,160

ウ. 本文閲覧(=ダウンロード)件数

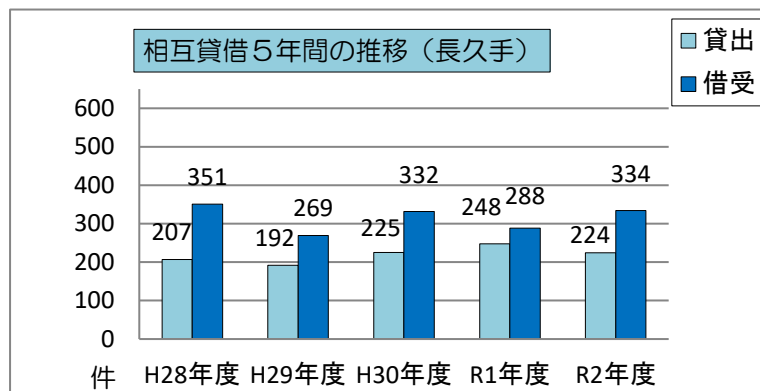
	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
本文閲覧件数	149,247	393,240	626,280	560,818	357,185

(12)図書館相互協力件数

ア. 相互貸借件数

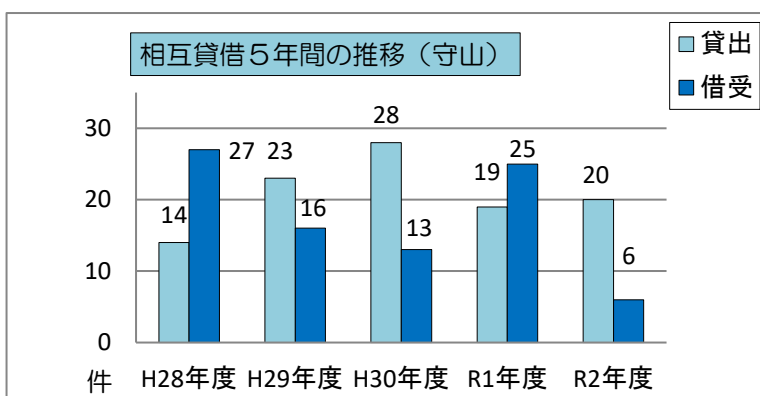
(長久手)

		貸出	借受
大学	国内	190	303
	国外	0	0
	計	190	303
その他	国内	17	31
	国外	0	0
	計	17	31
謝絶		17	0
合計		224	334
前年度		248	288



(守山)

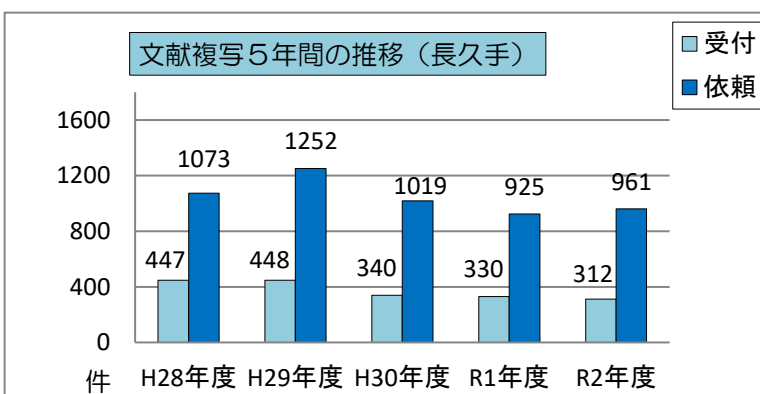
		貸出	借受
大学		14	6
その他		3	0
謝絶		3	0
合計		20	6
前年度		19	25



イ. 文献複写件数

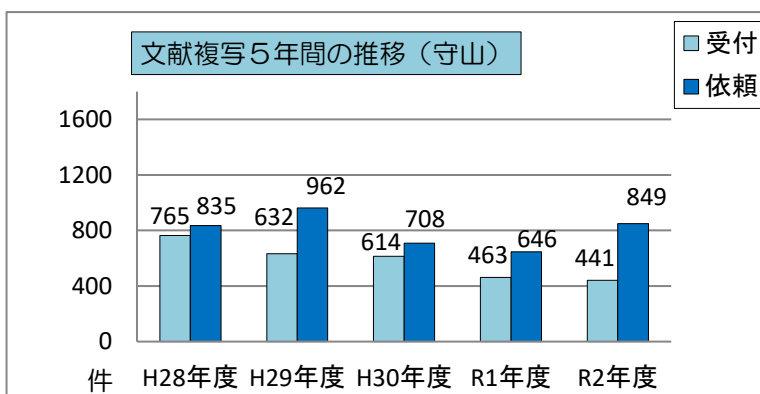
(長久手)

		依頼	受付
大学	国内	770	267
	国外	4	0
	計	774	267
その他	国内	180	7
	国外	0	0
	計	180	7
謝絶		7	38
合計		961	312
前年度		925	330



(守山)

		依頼	受付
大学		635	354
その他		154	70
謝絶		60	17
合計		849	441
前年度		646	463



ウ. 紹介状発行件数

	長久手		守山
	学生	教員等	
令和2年度	4	4	0
前年度	50	6	0

(13) 有料オンラインデータベースアクセス回数

		検索数		ダウンロード数		
キャンパス	データベース	令和2年度	前年度	令和2年度	前年度	
長久手	聞蔵Ⅱビジュアル	5,791	28,320	4,322	19,952	
	JapanKnowledge+	108,118	38,287			
	大宅壮一文庫 雑誌記事索引検索 (Web OYA-bunko)(注3)	112	366			
	〈EBSCOhost〉 MLA International Bibliography	3,671	9,968			
	長久手 計	117,692	76,941	4,322	19,952	
守山	医中誌web	31,622	35,011	－	－	
	メディカルオンライン	－	－	16,546	13,871	
	〈EBSCOhost〉 CINAHL Plus with Fulltext	3,382	11,425	497	714	
	最新看護索引Web(注4)	509	916	－	－	
	守山 計	35,513	47,352	17,043	14,585	
キャンパス共通	Factiva	－	－	2,631	9,723	
	IEEE	582	1,112	688	1,524	
	ScienceDirect(注5)	4,143	4,037	1,826	1,579	
	Cambridge Core(CUP)	－	－	267	611	
	EBSCOhost	Academic Search Elite	5,034	11,770	2,033	2,829
		PsycINFO	1,684	9,208		
		その他データベース	19,833	75,816		
	キャンパス共通 計		31,276	101,943	7,445	16,266
合計		184,481	226,236	28,810	50,803	

注1: / : ダウンロード機能がない - : システムの仕様上、カウントされない

注2: 有料オンラインデータベース契約件数は、長久手＝4件(うち外国語1件)、守山＝3件(うち外国語1件)、キャンパス共通＝7件(うち外国語6件)である。

注3: ログイン数

注4: 最新看護索引Webの検索数は、H29年度より統計機能が追加されたため集計開始。

注5: ScienceDirectのダウンロード件数は、平成29年度から集計開始。

3) 広報活動実績

(1) 印刷物発行実績

刊行頻度	印刷物名	主な内容
-	図書館案内 Library Guide	長久手キャンパス図書館の概要

(2) 展示・講演会等

日付	企画名	主な内容	備考
令和2年 9月24日(木)～ 令和3年3月末	【Web展示】 「アカデミック・スキル」	新型コロナウイルスの影響により、図書館の利用を制限されている本学学生に、アカデミック・スキル(大学での学びの技法)の習得に役立つような図書をリスト形式でWeb展示した。	長久手
令和2年 10月27日(火)～ 11月20日(金)	【Web展示】 「学術講演会関連展示 不完全で完全なワタシ」	11月7日(土)に地域連携事業として開催された学術講演会「不完全で完全なワタシ(講師:岡田美智男氏(豊橋技術科学大学 情報・知能工学系 教授))」と連携し、各分野の教員5名からなる不安と生の研究会の研究成果(ポスターおよび図書リスト)をWeb展示した。	長久手
令和2年 11月10日(火)～ 11月30日(月)	【Web展示】 「子ども虐待防止 学生によるオレンジリボン運動」	11月の児童虐待防止推進月間に合わせ、ゼミに所属する学生がテーマに関して選定・作成した図書5冊のタイトルおよび紹介文をWeb展示した。	長久手
令和2年 12月1日(火)～ 12月28日(月)	【Web展示】 「令和2(2020)年度教員研究発表会」	学内の研究成果を広く共有し、分野横断的な共同研究等を促進するため、令和2(2020)年度教員研究発表会(研究概要・成果のポスター発表)をWeb展示した。	長久手

4) 利用者教育実績

長久手
対面方式によるオリエンテーション及び情報探索講座(初級・上級)は実施せず、代替として、各講座のテキスト及び動画を作成、公開した。作成したテキスト及び動画は以下のとおり。 1. 図書館オリエンテーション (テキスト) 「図書館案内」、「図書館資料・情報の探し方」、「図書館バーチャルツアー 2020」 2. 情報探索講座(初級) (テキスト及び動画) 「レポート資料の探し方講座 2020」 3. 情報探索講座(上級) (テキスト及び動画) 「データベースの活用講座 2020」 テキストは対面方式の各講座で参加者に配布していたものを改訂、動画は改訂したテキストに基づいて新たに作成した。

【参考】前年度の参加人数は合計で1514人であった。(オリエンテーション:521人、利用者講習会:993人)

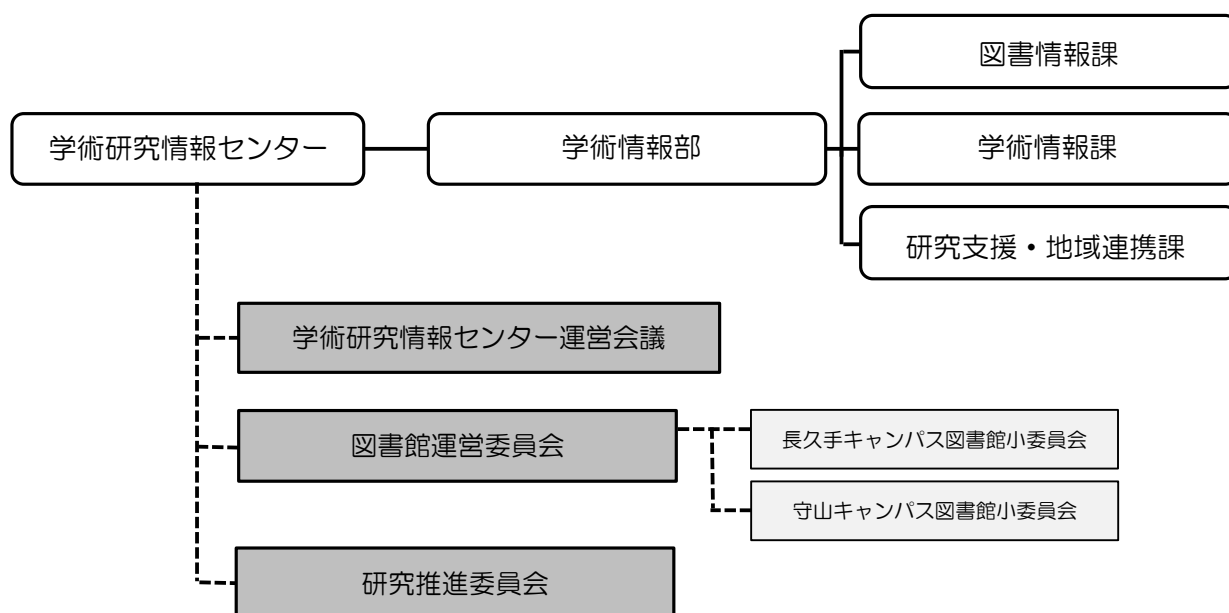
守山		参加者人数		
日程・期間	内容	学内	学外	合計
4月6日	図書館の概要、利用方法(在校生対象)	271	0	271
4月6日	図書館の概要、利用方法(学部新入生対象)	92	0	92
4月6日	図書館の概要、利用方法(大学院新入生対象)	16	0	16
10月1日	図書館の概要、利用方法 (認定看護師教育課程/がん性疼痛看護分野 受講生対象)	13	0	13
10月9日	【文献検索講義】 (認定看護師教育課程(がん性疼痛看護分野)受講生対象)	13	0	13
3月5日	【文献検索講義】 看護研究方法論(学部3年生)	92	0	92
				0
				0
				0
合計		497	0	497

【参考】前年度の参加人数は合計で580 人であった。(オリエンテーション:468人、利用者講習会:112人)

4. 運営体制

(令和2年5月1日現在)

1) 組織



5. 施設概要

1) 施設

(令和2年5月1日現在)

(1) 用途別面積 (単位: m²)

		長久手	守山
サービススペース	閲覧スペース	1,418	617
	視聴覚スペース	68	
	情報端末スペース	155	
	その他	252	
管理スペース	書庫	1,974	53
	事務スペース	385	81
その他		2,122	72
総延面積		6,374	823

(2) 閲覧座席数 (単位: 席)

	長久手	守山
総閲覧座席数	474	93

(3) 書架収容力

	長久手	守山	単位
(ア) 棚板延長	27,405	2,755	m
(イ) 収容可能冊数 (ア) ÷ 0.9 × 25	761,250	76,530	冊

2)各スペースの概要

(1)長久手キャンパス図書館

閲覧スペース	リベラルアーツ・コーナー	ソファー等でくつろいだ雰囲気で行えるよう配慮された空間に、教員推薦図書を始め比較的読みやすい教養書が配架されている。
	参考図書コーナー	学生の利便に配慮し、1階メインフロアの中央部に配置され、各国の百科事典をはじめ、言語辞典、専門事典、便覧、年鑑等、全学的に利用される基本参考図書を備えている。(閲覧席数53席)
	雑誌コーナー	主要学術雑誌の過去1年分を配架している。(閲覧席数30席)
	貴重書閲覧室	図書館所蔵貴重書の閲覧用の部屋として設置されている。(席数3席)
	開架閲覧室	学生の利用が多い資料を配架するとともに、窓側に閲覧席を配置して各分野の基本的学習用図書を自由に閲覧できるようにしている。(閲覧席208席)
視聴覚スペース	AVコーナー	図書館所蔵のBlu-ray、DVD、CD、ビデオ及びカセットテープ等のAV資料を視聴できるよう10のブースを設けている。(席数20席)また、「フレンズブース」として、Blu-ray DVD、ビデオを8人まで同時に視聴できる部屋を設けている。
	マイクロ資料閲覧室	図書館所蔵のマイクロ資料の閲覧、複写のための部屋で、マイクロフィルムリーダー(Micro SP3000コニカミノルタ製)1台、デジタルフィルムスキャナー(コニカミノルタSL1000)を1台設置している。(席数2席)
情報端末スペース	情報探索コーナー	OPAC用端末を1階に8台、2階に4台設置、地下2層にそれぞれ1台ずつ設置し、蔵書検索及びインターネットの利用が、自由に行えるようにしている。 また、1階情報探索コーナーには、電子メディア閲覧用に2台のパソコンを設置している。
	パソコン (レポート・論文作成)室	パソコンが自由に利用できる部屋として平成22年度に閲覧室の一部を改修してパソコンを10台設置。平成23年度に8台追加、さらに平成24年度に24台追加し、計42台のパソコンが設置されている。名称も「レポート・論文作成室」に改称した。
その他	グループ研究室・研究個室	グループ研究室A・B(2階): 図書館資料を教材とした演習やグループ研究等が行えるよう、16席と20席のグループ研究室を用意している。(席数36席) Aには電子黒板を設置している。 研究個室A・B・C(2階): 院生、教員の調査・研究のために個室を3室設置している。(席数3席)
	グループ学習コーナー	可動式のテーブルや椅子、ホワイトボードを8組(40席)、窓際にカウンター席(10席)を設置したラーニングコモンズ。オープンな雰囲気ですぐに話し合い、議論し、共に学び合う学習環境であると同時に、会話可能空間における個人学習にも対応している。
書庫	閉架書庫	2層の積層式書庫で、収納能力は開館時576,800冊である。 上層は、収納能力を高めるため電動集密書架を採用した。さらに、将来の資料の増加に対応するため、書架の増設を可能としている。下層は、固定式書架を採用し、教職員、大学院生及び学部3・4年生の書庫内資料の閲覧の利便性のため、閲覧席10席を配置している。(閲覧席数10席) また、平成22年度から上下層に各1台ずつ検索用のOPAC端末を設置した。
	貴重書庫	貴重書を良好な環境で保存するため、室内を木張りにし、温度、湿度を一定化するように配慮されている。

(2) 守山キャンパス図書館

閲覧スペース	参考図書コーナー	学生の利便に配慮し、1階メインフロアの中央部に配置され、医学、看護学を中心とした専門分野の参考図書、統計資料及びその他各分野の基本参考図書を備えている。
	雑誌コーナー	看護、医療、保健関係の学術雑誌の1年分を配架している。
	学会誌コーナー	利用の多い学会誌を集めてコーナーとしている。複写しやすいよう、コピー機付近に設置している。
	開架閲覧室	学生の利用が多い資料を配架するとともに、窓側に閲覧席を配置して看護学、医学分野を中心とした専門図書を自由に閲覧できるようにしている。
	個人閲覧室	学生、地域医療従事者の調査・研究のために個室を2階に2室設置している。(閲覧席数各2席)
視聴覚スペース	AVコーナー	図書館所蔵のDVD、CD、ビデオ等のAV資料を視聴できるよう2階に2席、1階に1席のブースを設けている。(席数3席)
情報端末スペース	情報探索コーナー	1階に端末5台、2階に端末4台を設置し、蔵書検索、インターネット及びCD-ROM資料の利用が、自由に行えるようにしている。
その他	グループ研究室	図書館資料を教材とした演習やグループ研究等が行えるよう、グループ研究室を2階に2室用意している。(席数各10席、8席) また、視聴覚教材を用いての研究ができるよう、室内には各1台、AV機器を設置している。
書庫	開架書庫	全ての利用者が自由に閲覧できる開架書庫を2階に設置している。収納能力を高めるため手動集密書架を採用した。

6. 沿革

年	月	内容	キャンパス名
H21	4	愛知県立大学と愛知県立看護大学の統合により愛知県立大学となる	両キャンパス
	4	電子ジャーナル「Cambridge U.P.(CUP)」、「IEEECSDL」契約、利用開始	長久手
	10	オンラインデータベース「メディカルオンライン」契約、利用開始	守山
	10	「共同図書環(館)のネットワークシステムの構築と新たな教養教育プログラムの開発」の一環のネットワークシステム「Tosho Ring」運用開始	長久手
	11	オンラインデータベース「Web OYA-bunko(大宅壮一文庫雑誌記事索引検索Web版)」契約、利用開始	長久手
	12	長久手・守山両キャンパスでキャンパス間図書貸出サービス(試行)を開始	長久手
H22	1	参考書架複式3連増設	長久手
	3	長久手・守山両キャンパスで統合した新図書館システムの運用開始	両キャンパス
	3	入退館システムの更新	長久手
	4	Factiva、PsycINFO、EBSCO A to Zの契約、利用開始	長久手
	4	医中誌Webの同時アクセス数を4から5に増強	守山
	4	土曜日開館開始(9:00～17:00)	守山
	6	学生用パソコン10台を設置するパソコン室の開設	長久手
	10	2F開架書架に外国語多読コーナーの開設	長久手
H23	3	本学所蔵の貴重書「古俳書」のデジタル化及びデジタルデータのWeb公開	長久手
	6	図書館ボランティア活動開始	長久手
	9	東日本大震災復興支援のための図書201冊を、窓口である岩手県看護短期大学へ送付	守山
	10	国立女性教育会館女性教育情報センターから図書100冊を借り受け、利用開始(～24年2月)	長久手
H24	1	Science Directの契約、利用開始	守山
	2	AVコーナー視聴覚機器の更新 液晶TVモニター、DVD・VHSテープデッキの更新、ブルーレイディスクプレイヤーの新規設置	守山
	3	貴重書庫の空調設備を更新	長久手
	3	Web公開中の貴重書のデジタルデータ「古俳書」にデータを追加	長久手
	3	書庫のサーキュレーター5台を更新	長久手
	3	書庫上層に5連固定書架を増設	長久手
	3	図書館会議室のプロジェクターを更新	長久手
	3	パソコン室に8台パソコンを追加	長久手
	6	非専門図書の長久手移管開始	守山

	月	内容	キャンパス名
H24	7	空調ダンパー調節切り替え	守山
	7	学会誌コーナー移動	守山
	12	館長室にスチール書架(単式3連×2箇所)設置	守山
	12	パソコン室に24台パソコンを追加し、「レポート・論文作成室」に改称	長久手
	12	開架閲覧室にパソコン優先席を10席設置	長久手
H25	3	屋外用ブックポスト設置	守山
	3	Web公開中の貴重書のデジタルデータ「古俳書」にデータを追加	長久手
	3	2F開架書架の多読コーナーを移設・拡大	長久手
	3	2F情報検索コーナー前に展示用書架を設置	長久手
	7	利用者用検索端末席の椅子9脚を更新 教育研究資器材整備費による	守山
	8	コンピュータ教室の椅子50脚の更新 教育研究資器材整備費による	守山
	8	個人閲覧室、グループ研究室ドアにガラス窓を新設 教育研究資器材整備費による	守山
	11	愛知県立大学学術リポジトリ構築完了 本稼働を開始	長久手
	11	マイクロフィルムリーダー(1台)に替え、デジタルフィルムスキャナー(1台)をマイクロ資料閲覧室に導入	長久手
H26	1	Tosho Ring(共同図書環)の貸出終了	長久手
	2	AVコーナー再生機器更新 (ブルーレイプレイヤー7台とマルチDVDプレイヤー4台を導入)	長久手
	4	共同図書環のブラウジングコーナーをリベラルアーツ・コーナーとしてリニューアル	長久手
	5	国立国会図書館レファレンス協同データベースへ参加	長久手
	7	国立国会図書館デジタル化資料送信サービスの開始	長久手
	9	Tosho Ringシステムからデータ(書誌、所蔵、書評の3種類)の抽出作業完了。共同図書環各連携校へ、抽出データ分配。愛知県立大学本館図書館システム(Limedio)へ、所蔵データ取込み	長久手
	10	共同図書環Tosho Ringサーバの安全停止。共同図書環事業で購入したサーバ、周辺機器、及びノートパソコンの処分	長久手
	11	書庫に、返本台(12台)を設置	長久手
H27	2	リベラルアーツコーナーに、1人用ソファ(9台)、3人用ソファ(2台)、テーブル(1台)を導入	長久手
	3	図書館システムの更新完了(更新時閉館期間 平成27年2月16日～3月6日)	長久手・守山
	3	図書館事務室内に、入試・広報室長室を移設。そのため、作業用書架(20連)の撤去、事務机の再配置を実施	長久手
	3	書庫(B1)の閲覧席エリアの天井に、LED照明設置	長久手

	月	内容	キャンパス名
H27	3	図書館2階、パソコン(レポート・論文作成)室に空調設備を追加	長久手
	4	ハーバード大学出版局電子ブック「アジア・コレクション100冊」を電子ブックとして初めて導入	長久手
	7	2階排煙窓が枠ゴムの劣化により開かない状態であったので、修理を実施	守山
	8	開架20年雑誌コーナー書架の書庫MBへの移設及びMB書架の増設完了	長久手
	9	開架20年雑誌の書庫MBへの移動作業完了	長久手
	10	開架20年雑誌コーナーの跡地にグループ学習コーナー開設	長久手
H28	2	1階・2階吹き抜け天井に設置してあるHIDランプ(高輝度放電ランプ)の点灯が不安定になっていたので、安定器を交換	守山
	2	グループ研究室Aの机入れ替え及びホワイトボード増設	長久手
	2	グループ学習コーナーに台形テーブル・いす・ホワイトボード増設	長久手
	3	図書館共有ファイルサーバ機器更新	長久手
	3	雑誌作業室に業務用端末1台、プリンタ1台を増設	長久手
	3	入館管理システムPC更新及び図書館システムとのデータ連動化	長久手
	3	館内貸出用プロジェクター1台、携帯型ロールスクリーン1台を導入	長久手
	5	2階パソコン室前に「レポート・論文作成本コーナー」開設	長久手
	7	空調補助のためサーキュレーターを1台設置	守山
	9	外国語多読コーナーを2階閲覧室から1階グループ学習コーナー前に移動	長久手
	10	グループ研究室Aに電子黒板を導入	長久手
	12	名古屋市図書館が開設した市内図書館横断検索「まるはち横断検索(仮称)」実証実験(3ヶ月の試行)に参加	守山
H29	1	展示図書をディスプレイするためのブックハング(展示架)を導入	守山
	2	グループ学習コーナーに電源増設	長久手
	2	1階の4人掛け閲覧机に衝立を4台設置	守山
	3	フレンズブースの機器入替、エアコン設置	長久手
	3	2階に3席あったAVブースのうち1席を1階に移設	守山
	6	名古屋市図書館が開設した市内図書館横断検索「まるはち横断検索」に参加	守山
	8	AVコーナー機器更新(アンプ更新、全席でブルーレイの視聴可、ブースにヘッドホン備付等)	長久手
	9	デモンストレーション用一体型パソコンの更新	長久手

	月	内容	キャンパス名
H29	10	図書館1階グループ学習コーナーにセンサー式人数カウンター設置	長久手
H30	1	パソコン等の利用のため1階閲覧席(窓側)に電源タップを4箇所設置	守山
	2	グループ研究室の机と椅子を更新	守山
	3	図書館内照明LED化	長久手
	3	グループ研究室Aの椅子を可動式に交換(16脚)	長久手
	3	1階サウンドマスキングシステム設置工事	長久手
	4	1階サウンドマスキングシステム運用開始	長久手
	8	2階踊り場に図書運搬用のカゴを設置	長久手
	10	1階グループ学習コーナーに椅子5脚追加	長久手
	11	図書館利用者アンケートの実施	守山
H31	2	パソコン室機器入れ替え	長久手
	2	図書館西側にロールスクリーン取付	守山
	2	貴重書を展示するアクリルケース購入	守山
	2	2階キャレルディスク15席に電源コンセント設置	守山
R1	9	認知症関連図書コーナー「オレンジ本棚」を設置	長久手
	12	開架書架の増設	守山
R2	2	図書館システム更新及び機器の入替え	長久手・守山
	3	図書館内照明LED化	守山
	5	全サッシ窓に網戸の取付	守山
	8	1F閲覧席部分及び事務室のスモーク実験調査	長久手
	9	2F閲覧席部分のスモーク実験調査	長久手
	11	閲覧席付近(1F・2F)のスモーク実験調査	守山
	12	4人掛け閲覧机全て(13台)に木製衝立を設置	守山
	12	高性能サーキュレータ(10台)を設置	守山
	12	KinoDen(紀伊國屋書店学術電子図書館)のトライアルを実施	長久手・守山
R3	3	KinoDen(紀伊國屋書店学術電子図書館)の本導入を開始	長久手・守山

7. 新型コロナウイルス感染症関連の動向

年・月	長久手キャンパス図書館	守山キャンパス図書館	備考
R2 3	2日～ ・新型コロナウイルス感染症拡大防止のため臨時休館(5月31日まで)		
R2 4		11日～ ・新型コロナウイルス感染症拡大防止のため臨時休館(5月31日まで)	10日～5月26日 ・緊急事態宣言(愛知県独自) 17日～5月14日 ・県下に政府の緊急事態宣言
R2 5	13日～ ・本年度卒論執筆予定の学部生及び大学院生を対象に図書等の郵送貸出開始		7日 ・前期開講
R2 6	1日～ ・本年度卒論執筆予定の学部生及び大学院生を対象に臨時カウンター開設(予約図書・雑誌の貸出、複写等サービスを限定、9:30～19:30開館) 25日～ ・本年度卒論執筆予定の学部生及び大学院生を対象に国立国会図書館デジタルコレクションの利用受付を開始 ・郵送貸出を全学年に対象拡大	1日～ 一部のサービス(貸出、複写、相互貸借)に限定して開館(9:30～18:00)	
R2 7	21日～ ・本学学部生及び大学院生を対象に利用人数・時間を制限した入館サービスを開始(事前申込制、1コマ60分10人まで) ・臨時カウンターで行っていたサービスの対象を本学学部生及び大学院生に拡大		
R2 8	31日 スモーク実験(1階閲覧席部分及び事務室)	3日 ・一部のサービスに、卒論等閲覧を追加 ・開館 9:30～17:00(短縮)	6日～24日 ・緊急事態宣言(愛知県独自)
R2 9	10日 スモーク実験(2階閲覧席部分)		
R2 10	1日～ ・入館サービスにおける利用人数・時間を緩和(1コマ90分20人まで) 30日～ ・入館は利用証認証による随時入館に緩和、閲覧席及びパソコン室の座席は全体の半数程度を利用可とし、カウンターでの申込制に	1日～ ・開館 9:30～19:00 10日～ ・土曜日開館を再開	1日 ・後期開講
R2 11		10日 ・スモーク実験調査(1階閲覧席、2階閲覧席)	
R2 12		12日～ ・土曜日開館を中止	11日～ ・本学の行動指針を「2(警戒)」から「3(高度警戒)」に引き上げ
R3.1			14日～2月28日 ・県下に政府の緊急事態宣言
R3.2			
R3.3			5日～ ・本学の行動指針を「3」から「2」に引き下げ